

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	知事直轄 危機管理課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【重点】自らの命は自らが守る取組の促進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	ハザードマップの確認を行っている県民の割合	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	31.9	34.6	37.3	40.0
現況値	29.2% (2017~2020年度の平均)	実績値	38.0	45.0		
目標値	40.0%	達成率	119.1%	130.1%		
備考		達成度	4	5		

3 関連する事業名

- ・ 防災訓練事業
- ・ 住宅・建築物耐震診断等事業
- ・ 木造住宅耐震改修事業
- ・ 高校生「地域防災ボランティアリーダー」養成研修

4 施策達成レベル

5.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

地震による人的被害及び経済的被害の軽減を目的とし、住宅・建築物の耐震化を促進するため、耐震改修に係る市町村を通じての補助や事業者に対する普及啓発活動等を実施した。また、災害対応力と県民の防災意識の向上を図るため、県・市町村・関係防災機関等による防災訓練や、高校生を対象に災害発生時の救援活動等ができるよう研修を実施したが、コロナ禍における防災訓練、研修であり、参加人数を絞って実施した。

6 今後の施策推進に向けての課題

地震による被害を軽減するために、市町村と連携し、住宅・建築物の耐震化に取り組むとともに、「自らの命は自らが守る」意識を醸成するため、引き続き、防災への関心が低い方々にも地域の災害リスクや備えの重要性を理解していただけるよう、防災関係機関と協力して、効果的な普及啓発に取り組む必要がある。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 知事直轄 危機管理課
重点戦略	III 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】互いに助け合う地域の防災力の充実強化

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	自主防災組織率	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	88.7	90.2	91.7	93.0
現況値	87.2% (2020年度)	実績値	87.9	87.9		
目標値	93.0%	達成率	99.1%	97.5%		
備考		達成度	3	3		

3 関連する事業名

- ・防災まちづくり総合支援事業
- ・自主防災組織リーダー研修事業
- ・岡山DWA T(災害派遣福祉チーム)体制構築事業
- ・災害ボランティア活動促進事業

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

<ul style="list-style-type: none"> ・防災まちづくり総合支援事業で、市町村の取組支援を行い、自主防災組織の結成、活動活性化を図った。 ・自主防災組織とリーダーの役割等を学び、今後の活動に活かせるよう、基本的な研修会を実施した。 ・県災害派遣福祉チームの派遣体制の充実強化が図られるよう、保険料の負担、チーム員の研修・訓練の実施、平時の活動の支援や資器材の整備、県や市の防災訓練への参画、迅速なチーム員の派遣のための連絡・調整システムの整備を行った。 ・災害ボランティアセンターで受付と活動の割り振りの調整等を担うコーディネーターを養成する研修や、大学生を対象とした災害ボランティア研修会を実施するとともに、関係機関と連携した災害対応研修を実施した。

6 今後の施策推進に向けての課題

<ul style="list-style-type: none"> ・自主防災組織の結成、活動活性化など、地域の防災力強化に対する市町村の取組への総合的な支援が必要である。 ・自主防災組織の活動活性化を促進するため、地域の防災活動の中核を担う防災リーダーの養成が必要である ・県災害派遣福祉チームの活動内容の更なる周知や、関係機関との連携体制の構築により、災害時の支援活動が円滑に行われるよう体制強化が必要である。 ・大規模災害時でもボランティア等が円滑に活動できるように、引き続き、各地域内での人材育成と多様な主体による連携の強化が必要である。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	知事直轄 危機管理課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【重点】県民の命を守る災害対応力の充実強化		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	県内外の被災地に派遣できる「チームおかやま」の数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	2	4	6	8
現況値	8チーム(2019年度)	実績値	4	4		
目標値	16チーム	達成率	200%	100%		
備考	2022年度:12チーム(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	5	4		

3 関連する事業名

- ・地域防災・危機管理力アップ事業
- ・支援物資物流体制強化推進事業
- ・新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた地域防災力の強化
- ・消防力強化推進事業

4 施策達成レベル

4.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

感染予防対策を踏まえた、避難所対応研修、住家被害認定調査研修、地域防災力アップ研修の実施により、災害対応に必要な知識や技術を習得した人材を育成し、災害対応力の向上を図った。また、物資オペレーション訓練は、鳥インフルエンザ対応のため中止したが、国が実施した広域物資物流訓練に参加し、岡山から高知県まで物資を輸送し、課題を検証するなど関係機関相互の連携強化を図った。さらに、消防団を中核とした地域防災力の充実強化を図るため、地元スポーツクラブと連携した消防団PRイベントや、団員募集動画を作成しデジタルサイネージによる岡山駅南地下道での放映など、多様なターゲット層に対し、地域防災の要である消防団の活動内容への理解と興味促進を図るPR活動を積極的に展開し、新たな女性・若手消防団員の確保を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

災害対応力向上のため、引き続き、さまざまな研修、訓練を実施し、大規模災害に対応できる人材を育成するとともに、支援物資物流体制の強化に向けた民間のノウハウや能力を効果的に活用した物資オペレーション訓練の実施により、支援物資を確実に届けるための体制構築を図っていく必要がある。
また、女性及び学生の消防団員は増加傾向にあるが、消防団員全体で見ると減少傾向が続いていることから、今後、更なる取組が必要である。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 知事直轄 危機管理課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】迅速な避難等につながる防災情報基盤の強化及び災害時の体制強化

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	スマホアプリ等を通じて防災情報を入手する県民の割合	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	26.8	29.0	31.2	33.4
現況値	24.6% (2017~2020年度の平均)	実績値	30.5	33.2		
目標値	33.4%	達成率	113.8%	114.5%		
備考		達成度	4	4		

3 関連する事業名

- ・防災・危機管理センター等強靱化事業
- ・岡山県高度防災ネットワーク整備事業
- ・災害時医療従事者養成・確保事業

4 施策達成レベル

4.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

防災・危機管理センター等へ供給する電力の二重化を図るとともに、防災情報ネットワークを構成する防災行政無線や関連システムの更新に係る基本設計をとりまとめるなど防災情報基盤の充実強化を図った。また、災害派遣医療チーム(DMAT)の養成研修を実施し、災害時の救急医療活動を行うことができる医療従事者の確保等を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

令和10(2028)年度の運用開始を目指し、現在、岡山県高度防災情報ネットワーク整備事業に着手しているが、それまでの間は現有設備の適切な保守を行い、機能を維持する必要がある。また、引き続き、災害派遣医療チーム(DMAT)等の養成研修や訓練等を通じ、災害医療提供体制の強化を図る必要がある。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名

担当部課室 土木部 防災砂防課

重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【重点】防災施設整備や公共施設等の耐震化の推進

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	特に重要な緊急輸送道路上の橋梁の耐震化率	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	81.0	83.0	86.0	93.0
現況値	76.6% (2019年度)	実績値	79.6	80.6		
目標値	93.0%	達成率	98.3%	97.1%		
備考		達成度	3	3		

指標名	河道内整備の実施延長	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	55	75	90	100
現況値	—	実績値	53	78		
目標値	100km	達成率	96.4%	104%		
備考		達成度	3	4		

指標名	護岸等の整備により高潮被害が解消される防護面積	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	131	141	141	421
現況値	1,829ha (2019年度)	実績値	111	134		
目標値	2,250ha	達成率	84.7%	95%		
備考	2022年度: 1,963ha (達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	3	3		

指標名	護岸等の整備により高潮被害が解消される戸数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	824	1,024	1,024	2,224
現況値	19,776戸 (2019年度)	実績値	372	860		
目標値	22,000戸	達成率	45.1%	84%		
備考	2022年度: 20,636戸 (達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	1	3		

3 関連する事業名

- ・河道内整備事業
- ・河川改修事業 (河川激甚災害対策特別緊急事業等)
- ・高潮対策事業
- ・砂防関係事業
- ・治山事業
- ・道路防災事業
- ・ため池防災・減災対策推進事業
- ・道路橋梁の耐震化対策
- ・医療施設等耐震整備事業
- ・緊急輸送道路沿道建築物等耐震化支援事業
- ・要緊急安全確認大規模建築物の耐震化支援事業

4 施策達成レベル

3.3	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

関係者との調整等により一部の事業を翌年度に実施するなどしたが、緊急輸送道路上の橋梁の耐震化、河道内整備及び護岸等の整備を着実に推進した。

6 今後の施策推進に向けての課題

県民が安心して暮らすことのできる災害に強い地域づくりのために、防災施設整備や公共施設等の耐震化に関連する事業を計画的に実施する必要がある。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	知事直轄 消防保安課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【推進】コンビナート防災対策の推進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	コンビナート総合防災訓練参加機関数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	11	11	11	11
現況値	11機関(2019年度)	実績値	-	10		
目標値	11機関	達成率	※-%	90.9%		
備考		達成度	※-	3		

3 関連する事業名

- ・コンビナート防災事務費

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

2021年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を中止したが、2022年度は関係機関が一体となって、訓練内容を設定したうえで、情報伝達に係る図上訓練を実施できた。

6 今後の施策推進に向けての課題

引き続き関係機関参加のもと、迅速な防災活動等ができるよう情報伝達の練度を上げていく必要がある。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	土木部 技術管理課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【推進】土木施設の長寿命化対策の推進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	主な土木施設の長寿命化	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	113	168	208	209
現況値	96施設(2019年度)	実績値	110	157		
目標値	305施設	達成率	97.3%	93.5%		
備考	2022年度:253施設(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	3	3		

3 関連する事業名

- ・土木施設等の長寿命化対策

4 施策達成レベル

3.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

計画に基づき各施設の長寿命化対策を実施し、157施設の長寿命化が図られた。

6 今後の施策推進に向けての課題

土木施設が将来にわたって機能を十分に発揮できるよう、各施設の長寿命化対策を引き続き計画的に推進する。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名	担当部課室 知事直轄 危機管理課
重点戦略	III 安心で豊かさが実感できる地域の創造
戦略プログラム	防災対策強化プログラム
施策名	【推進】災害対処能力の向上

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	関係機関や住民が参加した防災訓練の回数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	3	3	3	3
現況値	3回/年(2019年度)	実績値	2	3		
目標値	3回/年	達成率	66.7%	100%		
備考		達成度	2	4		

3 関連する事業名

- ・防災訓練事業

4 施策達成レベル

4.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

南海トラフ地震を想定した実動訓練である県総合防災訓練、梅雨期の集中豪雨を想定した水害対応訓練、さらに地震を想定した図上防災訓練を実施し、市町村、防災関係機関と連携して災害対応力の向上を図った。特に総合防災訓練では、住民の避難訓練において、感染流行時を想定し、避難所における検温・問診、症状のある避難者の動線分離、定期的な換気、さらに専用トイレの設置など、感染流行時に必要な対策を盛り込んだ避難所設置・運営訓練を実施し、住民の防災意識の醸成を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

今後においても、避難所での感染症拡大防止対策を視野に入れた避難所設置・運営訓練など、地域住民参加型の訓練を実施するとともに、南海トラフ地震などの大規模地震に備えて、市町村、防災関係機関と連携した、より実践的な訓練を重ねることで、地域全体の災害対処能力を強化する必要がある。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名		担当部課室 環境文化部 循環型社会推進課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造	
戦略プログラム	防災対策強化プログラム	
施策名	【推進】災害廃棄物処理体制の強化	

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	災害廃棄物処理計画策定市町村数	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	8	10	12	13
現況値	14市町村(2019年度)	実績値	8	10		
目標値	27市町村	達成率	100%	100%		
備考	2022年度:24市町村(達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	4	4		

3 関連する事業名

- ・災害廃棄物処理体制強靱化事業

4 施策達成レベル

4.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

災害廃棄物仮置場設置訓練を実施するとともに、協定締結団体の対応力強化に係る支援を行い、県内災害廃棄物処理体制の強化を図った。

6 今後の施策推進に向けての課題

引き続き、市町村等の災害廃棄物処理体制が強化されるよう、訓練等の実施や市町村廃棄物処理計画策定に対する助言等を行う必要がある。

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	産業労働部 経営支援課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【推進】中小企業の事業継続力の強化		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	県内中小企業のBCP(事業継続計画)策定率:製造業	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	17.0	18.0	19.0	20.0
現況値	16.4%(2020年度)	実績値	20.7	24.0		
目標値	20.0%	達成率	121.8%	133.3%		
備考		達成度	5	5		

指標名	県内中小企業のBCP(事業継続計画)策定率:小売・卸売業	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	9.0	10.0	11.0	12.0
現況値	7.8%(2020年度)	実績値	8.8	12.8		
目標値	12.0%	達成率	97.8%	128%		
備考		達成度	3	5		

3 関連する事業名

- ・中小企業BCP推進事業
- ・簡易版BCP策定支援事業

4 施策達成レベル

5.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

<p>感染症BCPも含めたセミナーを開催するとともに、専門家派遣による策定支援を実施した。また、BCPの優良な取組に対しては、2021年度から認証制度を創設し策定意欲を高めている。製造業及び小売・卸売業とも目標値に達することができた。</p>

6 今後の施策推進に向けての課題

<p>引き続き、セミナーや専門家派遣、2022年度に作成した簡易版BCPモデル(3リスク(地震・風水害・新型コロナウイルス)、7業種(製造業、建設業、卸小売業、宿泊業、飲食業、運輸業、その他)対応)の普及を図るとともに、小規模事業者事業継続力強化支援事業により、更なる策定率向上を図る。</p>

2023年度 施策評価シート(2022年度実績)

1 評価施策名		担当部課室	土木部 道路整備課
重点戦略	Ⅲ 安心で豊かさが実感できる地域の創造		
戦略プログラム	防災対策強化プログラム		
施策名	【推進】無電柱化の推進		

2 生き生き指標(推進施策の指標)の進捗(達成)状況

指標名	無電柱化着手済道路延長	年度	2021	2022	2023	2024
		目標値	1.7	2.7	2.7	2.7
現況値	0.8km (2019年度)	実績値	1.8	2.8		
目標値	3.5km	達成率	105.9%	103.7%		
備考	2022年度: 3.6km (達成率は現況値からの増加数で算出)	達成度	4	4		

3 関連する事業名

- ・電線共同溝

4 施策達成レベル

4.0	生き生き指標又は推進施策の指標の達成度を平均して施策達成レベルを算出
-----	------------------------------------

5 施策推進による主な成果

岡山県無電柱化推進計画路線である倉敷市内の(主)玉野福田線において予備設計を発注し、事業に着手した。2024年度末の事業着手目標延長は達成した。

6 今後の施策推進に向けての課題

条件付合意の計画路線について、路線ごとの条件解消に向けて関係事業者と協議を進め、合意を得る必要がある。